

黒田庄まちづくり協議会より

＜あつまつ亭チャレンジショップ＞

西脇市黒田庄交流拠点施設「あつまつ亭」(JR黒田庄駅)では、利用を促進し、拠点のさらなる活性化につなげるため、曜日ごとに出店する“チャレンジショップ”を実施しています。6月から出店が1店増えましたのでお知らせしますとともに、多数のご来店をお待ちしております。

【火曜日】 村上玉恵さん(墨彩画・水彩画等の展示・販売)

午前9時30分から午後3時30分



【水曜日】 果実のせいか(手作りパン・焼き菓子・ジャム等の販売)

午前10時から売り切れ次第終了



【土曜日】 黒つ娘おばんざい(巻きずし・惣菜等の販売)

午前11時から売り切れ次第終了



★令和5年6月2日から出店★

【金曜日】 クラフトバンド・PPバンド 雑貨の店(クラフトバンドやPPバンドで作った雑貨やバッグ等の販売)

シフォンケーキなどの手作りスイーツとコーヒー・紅茶のカフェも検討中

午前10時から午後2時

【お問合せ先】

西脇市黒田庄交流拠点施設「あつまつ亭」 電話 0795-28-5880

第203号5月



編集・発行
黒田庄まちづくり協議会
西脇市黒田庄町前坂2140番地
TEL 28-2121
令和5年5月15日発行



黒田庄地区の人口

(R5.5.1現在)

男 3,024

女 3,224

計 6,248

世帯数 2,640

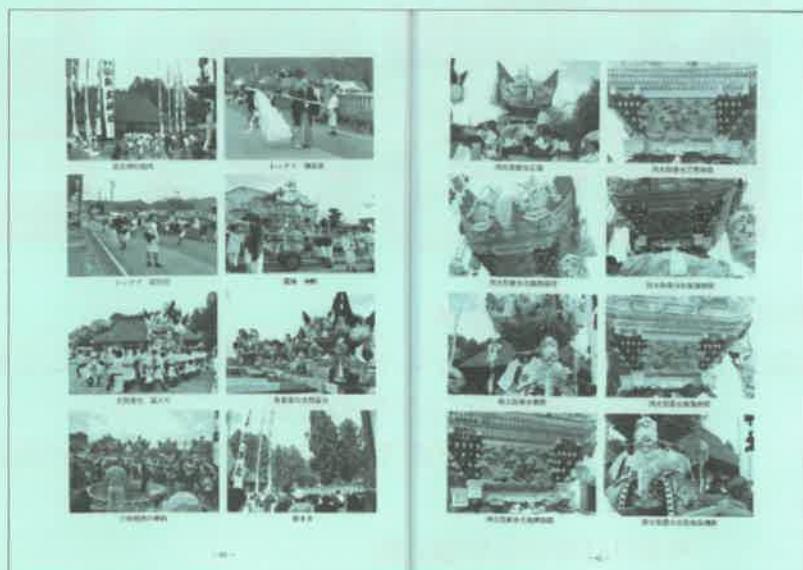
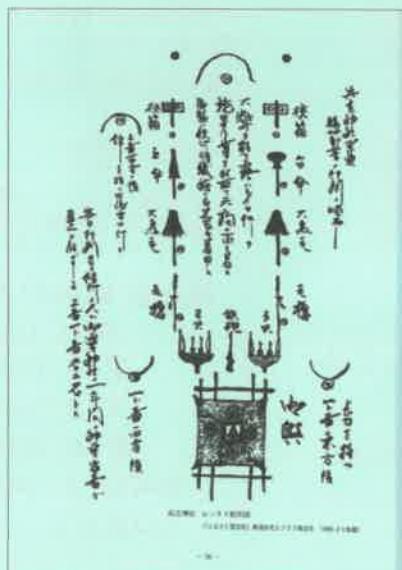
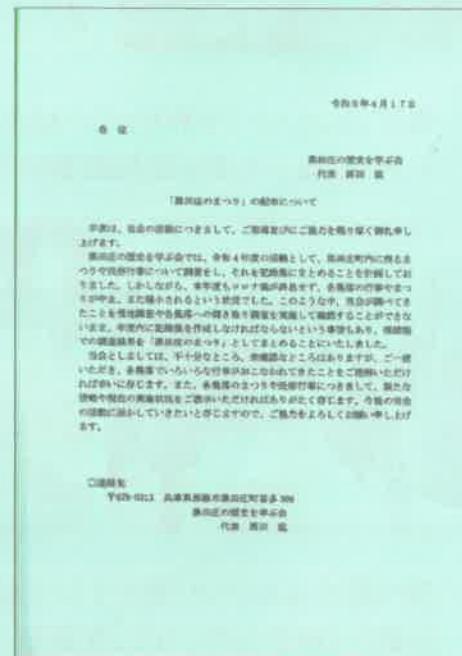
人口前月比 (-26)

★記録集「黒田庄のまつり」を配布します！★ 《黒田庄の歴史を学ぶ会》

黒田庄の歴史を学ぶ会では、令和4年度の活動として、黒田庄町内に残るまつりや民俗行事について調査をし、それを記録集にまとめることを計画しておりました。しかしながら、本年度もコロナ禍が終息せず、各集落の行事やまつりが中止、また縮小されるという状況でした。このような中、当会が調べてきたことを現地調査や各集落への聞き取り調査を実施して確認することができないまま、年度内に記録集を作成しなければならないという事情もあり、現段階での調査結果を「黒田庄のまつり」としてまとめることにいたしました。

当会としましては、不十分なところ、未確認なところはあります、ご一読いただき、各集落でいろいろな行事がおこなわれてきたことをご理解いただければ幸いに存じます。また、各集落のまつりや民俗行事につきまして、新たな情報や現在の実施状況をご教示いただければありがたく存じます。今後の当会の活動に活かしていきたいと存じますので、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

記録集については、部数限定になりますが、黒っこプラザで無料配布していますので、この記録集をご一読いただき、黒田庄の魅力にふれていただければ幸いです。



<黒田庄こども園ニュース>

《楽しかった春の遠足♪》

4月28日、とても良い天気の中遠足に出かけました。

0,1歳児は園周辺のお散歩に…♪れんげ畑で遊んだり、電車を見たり、ゆったりと散歩を楽しみました。2,3歳児は園バスで日時計の丘公園へ…♪遊具で遊んだり、公園内を探索したり、何よりみんなでバスに乗れたことが嬉しかったようです。そして、4,5歳児は黒田の瀧尾グラウンドまで歩いて行きました。子どもたちにとっては長い道のり(約2キロ)を、途中休憩をはさみながら、最後までがんばって歩きました!!到着後は元気にゲームや鬼ごっこなど体を動かして遊びました。思い切り体を動かした後は、楽しみにしていたお弁当タイムです。おうちの方に作っていただいたお弁当をおいしくいただきました♡



電車バイバ~イ



アンパンマン号で出発!!



がんばってのぼるぞ!!



グラウンドはまだかな…



鬼ごっこのはじめ時間♪



0~3歳児はこども園で、
4~5歳児はグラウンドで
お弁当♡おいしかったね♪

《みんな元気に子どもの日の集い!!!》

5月2日に子どもの日の集いを行いました。子どもたちは、こいのぼりのお話を聞いたり、歌をうたったり、ダンスをしたり楽しい時間を過ごしました。園庭ではこいのぼりを目指してかけっこをし、子どもたちの元気な声が響いていました。

園庭に泳ぐこいのぼりのように、みんな元気に大きくなれ!!



ダンス♪こいのぼりキッズ



よーいどん!!

テラスでランチ♪
「こいのぼりハンバーグ」



★黒つ娘おばんざいより★

特産品開発グループ「黒つ娘おばんざい」は、地域の郷土料理や伝統食の製造販売、特産加工品の研究などに取り組み、地域の魅力発信のため、様々なイベントで巻き寿司などを販売し、食で地域の輪をつないで、さらに地域外へも広げていく活動をしています。

西脇市産業フェスタ・農業祭、みらフェス、あつまっ亭感謝祭、黒田庄軽トラ市(歳末市)などのイベントで巻き寿司を販売し、毎週水曜日に黒っこプラザ・北はりま旬菜館・北はりま田園空間博物館で巻き寿司・弁当など、毎週土曜日に「あつまっ亭」のチャレンジショップで巻き寿司・惣菜、毎週日曜日に北はりま旬菜館・北はりま田園空間博物館・茜が丘複合施設「みらいえ」で巻き寿司などを販売しています。2月3日の節分には予約の七色巻き・黒つ娘巻き・サラダ巻き・チキンカツロール巻き約600本を販売しました。また、新たな取り組みとして、職場等への昼食弁当の注文販売・味噌づくり・小学校児童の食育なども展開しています。

そして、もっとたくさんの方に黒田庄の特産品(牛肉・黒豆・ゴマ)などを使った惣菜を食べてもらいといと思い、一緒に頑張ってくれる方を黒田庄つうしん第201号3月に募集をしましたところ、1名の方の応募があり、現在50代～80代までの8人で楽しく活動しています。



活動拠点 黒っこプラザ調理室



巻き寿司作り



横断幕



黒っこプラザで販売

編集後記

新型コロナウイルス感染症の法的な位置付けが「5類」に移行し、飲食・観光業界を中心に経済活性化が期待される新たな日常が5月8日に始まった。

「有事」から「平時」への転換に伴う経済効果が予測される一方、人手不足対策やマスク着脱を巡る課題もある。

今後、感染対策は個人や事業者の判断に委ねられるが、一刻も早く新型コロナウイルス感染症が無くなり、コロナ禍前の生活に戻ることを願うものである。

Y. I